

(陳受22第38号)

関前・境地域におけるムーバスの路線実現に関する陳情

受理年月日

平成22年12月2日

陳情者

関前5-12-9

渡邊 仙尚 ほか155名

陳情の要旨

ムーバスの運行の目的について調べてみると、武蔵野市のホームページには、「ムーバスは、市内の交通の不便な地域を解消して、高齢者の方や小さいお子様連れの方を初め、多くの方が気軽に安全にまちに出られるようにすることを目的に運行しております。」と明記されています。現在ムーバスは7号路線9循環あり、平成20年度には、市民を中心とした1日約7,500人もの乗客に頼れる交通手段として利用され、その役割を果たしているかと思えます。

しかし、私たちの住む関前5丁目は、未だムーバスが運行されていない地域であり、空白地域になっております。そして、周辺の関前4丁目の一部や境4丁目等も運行されておられません。その関前4丁目及び5丁目、境4丁目の地域では現在高齢化が進み、バス停へ行くことが困難な市民が多く、当然、武蔵境駅まで歩くということも困難な状況です。また、この地域には、関前コミュニティセンターや境保育園があり、高齢者の方や小さいお子様連れの方の送迎・集会等も多いところでもあります。このことからムーバス路線が必要であり、早急に、関前・境地域にムーバスの運行の実施検討が必要であります。

以上の趣旨から、関前5丁目並びに北西地域循環路線を結ぶムーバス関前・境循環路線の実現のために検討を行うことを陳情いたします。